

PFI(RO方式)		海の中道海浜公園海洋生態科学館改修・運営事業 《国土交通省 九州地方整備局》		
人口: -				
<p>■概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業は、開館から25年が経過し、老朽化が進行している海の中道海浜公園海洋生態科学館(マリンワールド)の改修及び維持管理・運営を行う事業。事業者が民間資金を活用して改修を行い、本施設の運営から得られる収入により投資費用を回収する独立採算事業となっている。</li> </ul>				
<p>■事業実施の経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国営海の中道海浜公園の公園施設である海洋生態科学館は、設置以来、国土交通省九州地方整備局(以下「九州地方整備局」という。)と独立行政法人都市再生機構(以下「UR」という。)による都市公園法に基づく設置管理協議の下、URが管理運営を行ってきたが、平成19年2月に閣議決定された独立行政法人整理合理化計画により、URが本施設の管理を継続しないことが決まったため、九州地方整備局はURに代わる新たな運営者を選定する必要がある。</li> <li>また、施設の老朽化が進行し、来館者数もやや減少傾向にあり、展示も含めた施設のリニューアルの必要があったことから、九州地方整備局では、財政負担を極力軽減しつつ施設の改修及び管理運営が図られることを目的に、独立採算による事業実施を検討した。</li> </ul>				
<p>■PPP/PFI 手法導入のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>URが本施設の管理業務を継続しないことが決定したことを受け、九州地方整備局は平成23年に本施設の運営業務についてPFI導入可能性調査を実施した。その結果、施設の改修及び運営について、PFI手法の独立採算型RO方式を導入することが望ましいとの結果になったことからPFI手法を導入した。</li> </ul>				
《事業データ》				
施設規模	[海洋生態科学館] 延床面積:21,400 m <sup>2</sup> [駐車場] 面積:約15,000 m <sup>2</sup> (駐車可能台数:408台)			
事業方式	PFI(RO方式)			
事業類型	独立採算型			
事業期間	平成27年10月～平成48年3月(20年7ヶ月) (維持管理・運営:約20年)			
官民の役割分担	<p>【公共の業務】</p> <p>—</p> <p>【民間事業者の業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備業務(設計、改修工事、工事監理 等)</li> <li>維持管理業務</li> <li>運営業務(水族館運営業務、駐車場運営業務、飲食物販業務 等)</li> </ul> <p>〈業務分担のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>改修業務は、公共が事前に実施した事前調査結果を踏まえて、修繕・更新が必須と判断された項目を業務範囲に含んでいる。</li> </ul>			
事業費	独立採算型			
VFM	特定事業選定時	—	事業者選定時	—
事業者 ◎は代表企業 ◆は地元企業	◎(株)海の中道海洋生態科学館◆、西鉄ビルマネジメント(株)◆、(株)九電工◆ 【協力企業】大成建設(株)、(株)日建設計			
応募グループ	1グループ			
スケジュール	平成25年6月	実施方針公表		
	平成25年8月	特定事業の選定		
	平成26年12月	募集要項の公表		
	平成27年7月	優先交渉権者の決定		

	平成27年10月	事業契約の締結
	平成29年4月	運営開始(予定)
活用した制度等	—	
<p>■ PPP/PFI 手法導入の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国は官民連携手法を導入することで、財政負担なく課題であった施設改修を実施することができた。</li> <li>・PFI法に基づく事業とすることで、長期の契約が可能となり、民間事業者の柔軟な運営が可能となったほか、事業者選定プロセスの客観性や透明性が担保された。</li> <li>・九州周辺の豊かな自然の展示に積極的に取り組む提案や展示生物の解説について、フィールドラボ等参加型の新しい解説方法も取り入れるなど、施設の魅力向上に繋がる提案がなされた。</li> <li>・また、改修工事についても、初年度に大規模改修工事を実施し、その後も小規模の改修工事を行うことで集客力の維持を図っていくこと等、集客の維持を念頭においた計画となっている。</li> </ul> <p>■ 地域経済の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の運営事業者を代表企業とする、地元企業からなるコンソーシアムが選定された。</li> </ul>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">(出所)(株)海の中道海洋生態科学館公表資料</p>		
<p>■ 参考 URL</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(国土交通省 九州地方整備局 HP) <a href="http://www.qsr.mlit.go.jp/n-park/park/index_pfi.html">http://www.qsr.mlit.go.jp/n-park/park/index_pfi.html</a></li> </ul>		